

一般社団法人 宿泊業技能試験センター

紙での学科試験と接客での所作を評価する実技試験をタブレットを利用したC B Tシステムで一気に効率化。

製品

C B Tシステム

国立大学法人佐賀大学の特別入試で利用されているシステム。観光庁の認可も受けており、国の基準を満たしたシステム。

課題

- 試験実施のため約200名の受験者を収容できる会場と試験監督者の確保に苦慮
- 実技試験は、5名単位で実施。試験監督者の判定に不均等さが出てきたり、待ち時間が発生し、採点に非常に多くの時間を要していた など

今後

- 特定技能試験だけでなく、技能実習の試験でもシステムを利用したい など



一般社団法人宿泊業技能試験センターは、宿泊業の4団体が外国人労働者の受入体制の整備に向け外国人就労のために共同で設立。

2019年4月から新設された在留資格「特定技能」の1つである宿泊業技能測定試験を実施している。

学科試験と実技試験の両方をシステム化したかった。特定技能試験は、インターネット環境や電気設備等が整っていない海外でも行う必要があるため、オンラインではなく「オフライン」でのシステムが必要でした。

一般社団法人 宿泊業技能試験センター

事務局長 神田 裕幸 様

Q1. システムを導入する前の状況は？

受験者数が一番多い会場では約200名の学科試験を同時に実施するため、大きな会場が必要で、費用面でも日程面でも調整が難しい状況が一年間続きました。試験問題が1パターンだったため、同日同時刻に開催するしかなく、試験監督者の確保にも一苦労でした。学科試験の後に実施する実技試験では、5名ずつに分かれて評価を行います。試験監督者が評価に要する時間に個人差があるため試験時間が長くなる傾向がありました。それに伴い待機する時間が非常に長くなって、受験生の負担も大きかったように思われます。

Q2. (システム導入前に) 課題とされていたこと

まず基本的なことですが、全ての受験者がiPadを操作できるかという点は不安でした。また、試験のやり直しがきかないため1,000名以上の受験者データがきちんと保存されるかどうか、録画データの画質・音質等も心配な部分でした。本番では、採点や解答のアップロードなどスムーズに行うことができました。評価委員会でも「問題なし」との結論を頂戴し、CBTでの試験に対し太鼓判を押して頂きました。

Q3. (システム導入後に) 効果があった点、良かった点

全ての試験において試験時間が一定になったこと(同じ時間に開始し同じ時間に終了する)が大きなメリットでした。大きな会場を用意する必要が無くなったため会場費の削減にも繋がりました。iPadで試験説明や出題することができるようになったため、公平公正な試験を実施することができるようになりました。試験監督者の人数も大きく削減させることが出来たことも大きなメリットです。

なお、宿泊業では会話力が重要になります。本システムの動画撮影技術(接客に関する所作を撮影する機能)を利用して会話力の考査が可能となり非常に助かりました。

Q4. 今後、本システムを利用して取り組みたいこと

今後は、特定技能の試験だけでなく、技能実習の試験でも本システムを使用したいと考えております。

Q5. その他何かございましたら教えてください

新しいシステムを導入する際に最も重要視しているのが「繋がり」だと考えています。分からない点が多々あるため、その度に質問させて頂きましたが、その都度素早く明確にアドバイスを頂く事ができ、不安無く試験を実施することが出来ました。



一般社団法人宿泊業技能試験センター
事務局長

神田 裕幸 様

システム画面構成例

学科試験

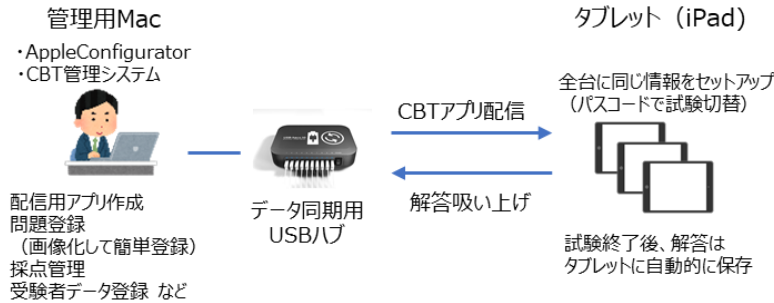


実技試験



システム構成

安定した環境での試験実施のために「オフラインでの運用」



なぜオフラインの運用なのか

- ・ネットワーク通信の不安定さを考慮しなくてよい。
- ・セキュリティが確保できる。
- ・オンライン接続で不具合が生じた場合その受験者は不利になる場合がある。厳密な受験環境の公平性を確保しなければならない。など

主な機能

CBTアプリ

サインイン	サインイン	受験番号、生年月日を入力し認証する。両方に特定の値を入力することで管理者としてログインする。
	パスワード認証	パスワードを入力して、該当の試験科目を表示する。また、管理者ログイン後、特殊なパスワード入力でシステム管理機能が利用可能。
試験	試験概要	試験の概要を表示する。
	問題	問題一覧および問を表示する。利用者は問に回答する。任意のタイミングで自動採点を実施可能。自動採点后、間違いがあれば、再チャレンジ画面へ遷移する。
	試験終了	試験終了時、一時終了メッセージを表示する。この時、特殊なパスワードを入力することで、試験の延長が可能。延長時間が終了すれば、最終的な終了画面を表示する。
システム管理	解答確認	管理者のみ利用可能。解答の確認および印刷が可能。

管理システム

ログイン	ログイン	ユーザーID、パスワードでシステムの利用者を認証する。
試験管理	試験登録・修正・削除	試験に関する各種情報を編集する。試験>科目>問の順に階層構造をとる。
	データ出力	試験、パスワード、受験者の確認用に登録された情報のデータ出力を行う。
	問マスタ編集	問の情報をマスタ管理する。
受験者管理	受験者登録・修正・削除	受験者の情報を管理する。
	受験者データ取込み	受験者情報ファイルを取り込む。
採点	採点	採点を行う。試験結果データ取込みを実施している場合、解答を初期表示する。採点は複数人で実施可能とし、管理者以外採点者間の採点の確認は不可。管理者は採点の補正や採点完了を確認する。
	データ出力	解答および採点結果データの出力を行う。
	CBTアプリ連携	連携データ出力 CBTアプリ連携するためのデータを作成する。 連携データ取込み CBTアプリから連携されるデータを取り込む
採点者管理	ユーザー管理	採点用ユーザー（採点者、採点管理者）の管理を行う。採点用ユーザーは、試験毎に管理する。
利用者管理	ユーザー管理	システムのユーザーおよび権限を管理する。

ご一報いただければ、詳しいご説明にお伺いいたします。ご連絡をお待ちしております。



株式会社佐賀電算センター

担当：江頭、中山、佐野

〒849-0915 佐賀県佐賀市兵庫町藤木1427番地7

TEL : (0952)34-1511 (ダイヤルイン)

www.sdcons.co.jp/

FAX : (0952)34-1545

MAIL : public2@sdcons.co.jp